

# 恋する川柳物語かわら版



其の二十九 第二十八回「恋する川柳」―【秋】は梨(話)

ふくらむ川柳編 ― の応募作品集です。恋する気持ちを詠む川柳「恋する川柳」秋編のお題は「梨(なし)」、『梨(なし)』という言葉を句に詠み込むというお約束でしたね。

今年も残すところあと一ヶ月となりましたが、みなさん今年も何かとお世話になりありがとうございました。年の瀬のご挨拶：いやいや、ちと早いのでは：そんなお声が聞こえてきそうではありますが、担当者の中では「今年はまだ終わって感」しか残っていません。なかなかです。

なんせこの十一月は、オープン初年度以降、経験したことのないようなあまりに目まぐるしい毎日を送っていましたので、その大仕事が終わりを迎えようとしている今、まさに「あまちゃんロス症候群」ならぬ「秋ロス症候群」にでもなりそうな勢いです(苦笑)。

心温まる秋を過ごされた方もいらっしゃれば、傷心に既に凍えそうな秋を過ごされた方もいらっしゃるかもしれませんが、みんなに今年よりもひとつでも多く笑顔になれる新年が訪れることを心から願いつつ、「ゆく年くる年」を迎えたいと思います。

ってなことで、ほな、今日もぼちぼち見てつかあさいな。

## 【応募作品一覧】

◆ベルが鳴る 見つめ合いたる 梨籠と

◆鳥取の 梨に恋して 半世紀 妻・母・そして いま祖母あの子 (兵庫県)

◆恋同志 出荷手拍子 梨トラック

◆恋文の スランプ越えた 音信なし (鳥取県)

◆赤とんぼ 千匹乱舞 梨畑 (岡山市)

◆ふと母の ほほえみ想う 梨の花 (岡山市)

◆一つ梨 かぶりあいする 深い仲 (京都府)

◆秋来たる 名産の梨 舌つづみ

◆産地でも 梨を豊富に 食べきれず (鳥取市)

◆梨をむく 祖母のしぐさの 愛らしさ

◆梨愛でる 祖母の笑顔が 花になる (P・N 仁)

◆くるくると 梨むく女に 恋をした (倉敷市)

◆秋の夜は あなたを思い 前向きだ

◆落ち葉並 私恋も 散りました (八頭郡)

◆異常なし 癌のカメラが 好きになる (丹波市)

◆悲しみを 溶かすあなたの ピアス二個

◆話したくなり 53号線 走る (P・N しんいち)

◆孫かわゆ なけなしの年金 今日送ったよ

◆鳥取の ハワイ(羽合)の梨も おいしいよ (P・N こうちゃん)

◆声なしの 電話こちらも だんまりに

◆クエン酸など 多いと知った 梨を買う (伊丹市)

◆懲りもせず まだ続けてる あのハナシ (P・N 小星)

◆この梨は 口酸っぱいな おもてなし

(P・N 暮色の天使)

◆遷宮の 出雲路ゆきて 梨たわわ

◆想い出は あのひとのこと 梨便り (P・N 茶々丸)

◆君なしじゃ コンビニ弁当 さらに不味

◆抱き寄せて 君のほほも 紅葉し (P・N ベーちゃん)

◆あの方の 綺麗な話し 涼む声 (P・N ニョッキ)





◆ もみじ散る 中でキスして 又明日(鳥取市)

◆ 悲しみを 笑顔に変える 猫じゃらし

◆ もみじ手に 余る大梨 かぶりつき(P・N矢車草)

◆ 子を為して ファミリーという 一単位

◆ 今風が 昔話に なっている(P・Nかぐや姫)

◆ 梨食いて 定年迎え 悔いは無し

◆ 梨をもぐ 触れる君の手 秋の風(P・N悠々愛々)

◆ フナッシー 梨の妖精? 妖怪だ

(P・N竹子デラックス)

◆ 増税の 無し(梨)は甘いぞ 今が買い

◆ 御当地の 梨の甘さに 声もなし(P・N次男坊)

◆ 下らない 話が膨らむ 同窓会

◆ 稔る時期 果実膨らむ 秋来たる(P・N木の影)

◆ 大事業 成し遂げたのも 君の愛

◆ 梨畑 おめえ無しでは 生きられね(P・N臨海和笑)

◆ 忘れない 二人で食べた 梨の味

◆ 秋の夜 思い出すのは あなただけ(P・Nワタミツ)

◆ 彼氏なし いつか誰かと 恋したい

◆ 恋い焦がれ 話がはずむ 楽しいな(P・N花月)

◆ 思い出に チッチとサリーの 重い梨

(P・N小学校の時のアダ名がダンプ)

◆ あの彼の 脈があるなし 見極める(P・Nむこう)

◆ 恋の道 はなし膨らむ 老後かな(P・Nよつは)

◆ 僕の梨 誰が食べたの 倍返し(P・Nふっきー)

◆ 秋の恋 涙ほろりと こぼれ萩(P・Nぶちの白馬)

◆ 「話って 何」と聞かれて 「君が好き」

(P・N7年の恋)

◆ 話したい 離したくない 君がいる(P・N七年の恋)

◆ 梨を剥く 君のうなじの 艶やかさ(P・Nとんちゃん)

◆ 梨ひとつ 落したような 恋でした(P・N琴音翼)

◆ 君の目を 見て話したい プロポーズ

◆ 君の手を 離したくない 夕間暮れ

(P・N黄昏マジック)

◆ 梨剥きの 上手き彼女に 惚れ直す

(P・Nだじゃれまん)

◆ 枯葉舞い 悲しい恋の 終わり告げ

◆ 話してる うちにあなたへ 恋心(P・N春爺)

◆ 遠足で あの子のおいた 梨を食べ(P・N三蕃)

◆ そっと置く 梨を重しに ラブレター

◆ 共白髪 梨を重しに ラブレター(P・Nたんご人)

◆ 秋夜長 唯一ハイネに なれるとき

◆ ラブラブの 話半分は 聞いておく(P・N氷川の杜)

◆ 古希迎え 恋の話が より遠く(P・Nのん)

◆ 初デート 頬もリンゴも 朱に染まる(P・N散歩)

◆ 紡ぐ文 かわはら川柳 秋の路

◆ 虫の声 秋の夜長に 胸キュンと(P・Nれんこ)

◆ 梨とどき 梨のつぶてに ならぬ梨

◆ コスモスに 遠き彼女の 笑み重ね(P・Nやまちゃん)



◆ ぺちやくちゃと 話尽きずに 恋を知り

◆ 柿の実に ギターふくらむ 恋日和

(P・Nすふいんくす)

◆ 梨噛める 歯なしで入れ歯 話好き (P・N康香)

◆ 河原の 梨を土産に プロポーズ (P・N銀河伝説)

◆ 秋の虫 恋恋恋の 大合唱 (P・N白猫)

◆ こそこそと 内緒話に 熱い耳 (P・Nさちみ)

◆ 還暦の 頬染め友の 恋話 (P・Nゆうな)

◆ ふと出逢い 話は尽きぬ 道の駅 (P・Nあべっち)

◆ 返信が 梨のつぶての 彼を待つ (P・N音沙汰)

◆ 梨狩りの デートの思い出 甘酸っぱく

(P・N七月四日)

◆ 初恋の 話をしたら 妻に角 (P・N一本木)

◆ 梨狩りの 皮むくはやさ に ひとめぼれ

◆ 袖なしの 肌が触れ合う 遊園地 (P・N源田 繁太郎)

◆ まだ青い 梨に似た恋 痛む胸

◆ 片思い 実りの秋と 言うけれど (P・N鬼小町)

◆ 瑞々しい 君の素肌に 勝る無し (P・Nつーさん)

◆ 桃栗の ように実れと 店通い (P・N悠斗)

◆ 秋がきて なしくずしに 妻肥える

◆ あたしなしの 人生なんて なしだよ (P・Nこうた)

◆ 秋風が 吹いても愛に 変化ナシ (P・Nうずまき君)

◆ 大振りの 梨を味わい 秋を知る (P・N琥珀)

◆ コスモスの 風に揺らぐ日 文書きて (P・N瑠理香)

◆ あなたとは 楽しさのみで 苦勞なし  
(P・Nけいちゃん)

◆ そうですよ！ 日本の心 おもて梨 (P・Nもくず)

◆ 老いらくの お茶のみ話 立ち消えに

◆ 逃げ足の 早い女に 未練なし (P・N大和の雨蛙)

◆ 恋をして 胸が膨らむ 梨二つ

(P・N働き蜂ちえちゃん)

◆ 初恋の 話になると 赤くなる (P・N花咲き夢子)

◆ 胸焦がし 出した恋文 返事なし

◆ 君がいて アキ来ぬ恋は 夏のまま (P・Nおじゃすか)

◆ 目に浮かぶ 梨が取り持つ あの話

◆ 梨瓜を 食べて梨知る それ梨絵 (P・Nひねた猫)

◆ 梨畑 結んだ恋は 白い花 (P・Nべんさん)

◆ お目当ての 彼女(ひと)と話した 同級会  
(P・N夢追い人)

◆ 話だと 言ってこの思慕 吊るし柿 (P・Nまーちゃん)

◆ 話しても 話し足りない 帰り道 (P・Nななかまど)

◆ 梨むけば しづくしたたる 秋の恋 (P・N三谷 泉)

◆ 愛してる なしのつぶてで いいからね

◆ ものさしで 計れる話 恋じゃない (P・Nあーさま)

◆ まだ彼と はなれたくなく 話盛る (P・N P O N 5)



◆よく使う 梨より林檎 恋の歌  
(P・Nクンタ・キンテ・ジャパン)

◆心配は 一切梨と 彼の文(ふみ)(P・Nたかちゃん)

◆義理チョコの お返し渡す おなしさよ

◆悲しいな 君が転校 してしまい(P・Nすんまそん)

◆付きあえて メール攻撃 返事無し(P・Nさわやん)

◆成し遂げる 嫁さんもらって 一人前

◆おなしいね 福島置き去り 永田町(P・N岩窟王)

◆めいっばい 君を愛して 金木屋(P・N木下美樹枝)

◆梨にカニ 因幡の国の おもてなし

◆君のこと 好きと言えない 根なし草(P・N播磨男)

◆恋メール 梨の礫に 手紙出す(P・N宗太郎)

◆故郷の 梨を自慢に 長談義(P・N高瀬舟)

◆秋深し 食べ頃手頃 なし食感(P・Nせんちゃん)

◆返事なし 認めたくない かなしい気持ち  
(P・N百合紅葉)

◆初恋は 私も梨も 傷つけた

◆秋梨や はじけわたしは 恋をした(P・Nみきりん)

◆梨はんで 甘さ倍増 くちづけよ

◆梨の皮 薄くむいて 熱い恋(P・N大井一水)

◆人でなし 罵声を浴びる 優男

◆胸張って 日本が誇る おもてなし(P・N颯爽)

◆彼の名は 梨と同じで 長十郎(P・Nすみれ)

◆寄り道で 昔ばなしに 君想う(P・Nめいパパ)

◆空しいね 毛無しの俺は 根無し草(P・N策々)

◆愛燦燦 妻と頬張る 梨の味

◆言い出せぬ 儘の片恋 秋巡る(P・N浜千鳥)

◆梨畑 ペアで食べた 砂ベンチ

◆喧嘩して 仲直りする 梨の園(P・Nもにかとなら)

◆梨をもぐ 彼女の背中に 好きと描き

◆梨狩りを 楽しむ二人 恋芽生え(P・Nヒデじい)

◆ありの実と 呼ばれて梨も 照れている

◆残り香に そそられまとも 梨を剥く(P・N和朗)

◆お・も・て・梨 素敵なお出逢い 予感する

◆洋(用)梨よ いちいち言葉 引っ掛かる  
(P・N内須みどる)

◆この秋も 北から梨が やって来た(P・N雪子)

◆会えるかな 今年山梨 国文祭(P・Nよかよ)

◆恋路には 神世浮世も 地図はなし

◆褪せぬ間に 恋せよ娘 時はなし(P・Nきりぎりす)

◆おもてなし 成るか今年の 流行語

◆梨を 指の白さに 惚れ直し(P・Nかたおもい)

◆ばあちゃんの ハナシ朝から 三回目

◆恋叶い 目無しだるまの 目を入れる  
(P・Nポントロウ)

◆Autumn in New Yorkの恋 思い出す  
(P・N清詩薫)

◆意気地なし 手も握れずに 草食化(P・Nあや)



◆ けいたいに はなしかけては きみおもい  
(P・N きゅぼらの風)

◆ 話する だけで心は 燃えている

◆ 紅葉より 染まるあなたの 頬が好き(P・N みちんこ)

◆ 梨が好き 言う人が好き 梨も好き(P・N 花キャベツ)

◆ 甘酸っぱい 二十世紀の 恋話

◆ みずみずしい 梨のつぶての 恋模様(P・N 東葉)

◆ 梨のような さっぱりとした お人柄

◆ 梨食べる その花盛り 眼に浮かべ(P・N 清少納言)

◆ 道の駅 梨が美味いと 孫が言う

◆ 結婚は したいけれども 相手なし(P・N クジラ)

◆ この恋に 失うものは ナッシング(P・N 船岡五郎)

◆ 君が好き その一念に 迷いなし

◆ 1日中 なしのつぶては 悲しすぎ(P・N お酢)

◆ あの話 なかったことにと また失恋

◆ 告白は 秋風そよぐ 梨花の下(P・N 雀の涙)

◆ 吾が頬を 紅葉に染めし 2分前

◆ 「めでたし」の 昔話は 信じない(P・N あいらむ)

◆ 梨狩りで 何処に行こうか 二人して

◆ 初恋の 話が弾む 同期会(P・N みゃんくん)

◆ 分け合える 大きな梨を 彼と採る(P・N かきくけ子)

◆ 梨送る 「あなたなしでは・・・」 添え書きし

(P・N 習作)

◆ 夕焼けに あの娘と食べた 柿と梨(P・N 小林番茶)

◆ 梨見れば 腹が鳴る鳴る おい鬼太郎  
(P・N みつかいかさ)

◆ 婚活で これあり・これなし 品定め(P・N 名寄のやす)

◆ ファッションで 洋梨体型 かくす秋

◆ わりと好き うんちく話 してる彼(P・N 真昼)

◆ 他愛ない 話しがいつも 温かい

◆ ラブメール 梨の礫に ならないで(P・N コ、ロ)

◆ 惚れたのは 心なし君の その笑窪(P・N 篠崎しの)

◆ 太いへた 二十世紀梨 実がつまる(P・N 曲者)

◆ 回し読み 終章に来て 話し咲く

(P・N チュン子すずめ)

◆ 婚活に 胸膨らませ 秋の空(P・N 長男ヒロタン)

◆ 遠い日の 恋に胸キュン 焦がす秋(P・N 青メダカ)

◆ 恋をして わたしの心に お・も・て・な・し

(P・N ブタの花)

◆ 梨食べば シャキと湧きます 恋ごころ

(P・N いたろう)

◆ 恋に落ち キスも出来ない いくじなし

(P・N 空 美鷹)

◆ 焼きイモで 七臭(ななくさ) つくる 妻の前

◆ 愛妻の 増えた皺見て 柿を干す(P・N 田中つん)

◆ 梨をもぐ てつきに惚れて 園の妻(P・N まろ)

◆ はら抱え これだけ話 公民館(P・N 王子)





- ◆ふる里便 地産地消で 偽装なし
- ◆食欲の 秋にメタボの 二人連れ  
(P・N京のみっちゃん)



- ◆一目惚れ すると心は ふなっしー
- ◆縁結び 出雲の神から 返事なし (P・N紫梨)

- ◆曼珠沙華 咲いてたれかを 呼び寄せる
- ◆その嘘が 美しすぎて 梨に問う (P・N仁)

- ◆恋みくじ 大吉ひいても 縁はなし
- ◆片思い 賞味期限の 表記なし (P・Nとれびの)

- ◆おもてなし 偽装表示の ろくでなし (P・N空太郎)
- ◆鍋囲み おかし話で 夜は更けて (P・N結花)

- ◆割り切れぬ 話割り切る 夫婦算
- ◆きょうもまた つつがなしやと 夫婦風呂 (P・N三柳)

- ◆ハイアーン する人もなく 梨かじる
- ◆梨をむく 妻の可憐さ 惚れました  
(P・Nおでんケーキ)

- ◆実る秋 恋も実れと 初メール (P・Nあかね雲)

- ◆約束を 編んで解いて 秋に行く (P・Nまりりん)

- ◆告白を 無しで片づけ もう一度 (P・Nマル)

- ◆ペア (梨) ルック 着てもいまだに チューもなし (梨)  
(P・Nびんけろ)

- ◆カラオケで おはこと言うが サビはなし

- ◆息合わせ 孫と連弾 スキはなし (P・Nかすみそう)

- ◆メールなし わざと彼氏を じらしてる (P・Nひみこ)

- ◆コスモスが 車窓に流れ 恋終わる (P・N山ブドウ)

- ◆恨みっこ ナシでおしまいこのハナシ

- ◆あなたから 真心込めた おもてなし  
(P・N薬寺村池丸)

- ◆梨を切る 恋をしてから 一口に (P・Nこぱんだ)

### 【番外編】

- ◆吹雪くるも 肩寄せ合うて 二人愛 (京都府)

- ◆寒いねと 赤いホッペの 君が好き (倉敷市)

- ◆老人も お手々つないで 恋してる (鳥取市)

- ◆若き師に ころるときめき 老いの恋 (P・Nきりこ)

- ◆甘酸っぱい タイムカプセル 前世紀  
(P・Nばいなりい)

- ◆金婚式 プロポーズしたのは 20世紀  
(P・Nボケ爺さん)

- ◆筆持てば キミが弾ける 画布の中 (P・N銀次郎)

- ◆知りたいよ 気持ち抑える 方法を (P・Nピノコ)

- ◆砂の丘 恋もズックも 飲んで行く (P・Nよこれんぼ)

- ◆目が合って そのままフリーズ 消えるまで

- ◆目が合えば もうどきどきで 下を向き  
(P・N角 奈緒也)

- ◆花は色 人は心で 恋をする

- ◆花は色 人は心で 花咲かす (P・N翔のんまな)



◆しがらみの 向こうに遠く 恋が見え(P・Nいと哀し)

◆夢の恋 燃えてひらくや インバネス  
(P・N三谷 白水)

◆バカップル 俺はならない! ダメでした(P・Nパール)

◆ときめいた 儘の歌中の 仲の人  
(P・Nりょうたちちゃん)

◆初恋で 生涯閉じる 虫の声(P・Nしめじ飯)

◆歴女見る 立派な城に 神社・寺(P・N三つ柏)

◆おかえりと 手をふるあなた ありがとう  
(P・Nお人よしさん)

◆寂しさを 忘れる人に めぐりあう  
(P・Nきんもくせい)

### 【特別賞】

◆じゃあまたと 話し足りずに 電車去る  
(P・N 姫ちゃん)

《一言》一時間に一本の汽車通では考えられません(涙)。

◆落ち葉踏む 今年は 二人分の音(P・N 鼓吟)

《一言》「幸せの足音」か…私にも聞こえてこないかな?

◆ダイエット 秋の味覚が 倍返し(P・N 高瀬舟)

《一言》こんな「倍返し」はいらないなあ(笑)。

◆仕事をこなし 恋愛こなす 素敵女子(P・N 百合紅葉)

《一言》仕事も恋愛もこなせて一人前のOLなんですわね。

◆かわはらも 負けていません おもてなし(P・N 老虫)

《一言》胸を張って言えるよう頑張らなくっちゃ!

◆秋祭り 恋を見守る 鎮守様(P・N すみれ)

《一言》どんな縁結びの神様よりもやっぱり氏神様です。

◆伝説の はなしが僕の 背中押す(P・N めいパパ)

《一言》心優しい大國主命を見習えばきっと大丈夫。

◆定年で 妻に教わる コンバイン

(P・Nりょうたちちゃん)

《一言》きつとこんなお父ちゃんも多いんでしょね。

◆梨狩りは 毎年違う 彼と決め(P・N あやめ)

《一言》「決めて」いるんですからね、潔くて格好良い!

◆アポなしで あたらしい恋 やってくる

(P・Nひろさん)

《一言》こんな「アポなし」なら大歓迎です♪♪♪

※以上十名様には、秀句として梨染めコースターをお贈りします。また、今回も優秀な作品が多く、惜しくも特別賞に届かなかった次の五名の方の作品も、プチ特別賞として、恋うさぎストラップをお届けします。

◆IT(アイティール)の 機器で親の 威厳無し  
(P・N 橘 舞衣)

◆弁当に 迷い込んだか ウサギ梨  
(P・N 竹子デラックス)

◆婚活を 楽しんでいる 秋夜長(P・N ぶちの白馬)

◆紅葉より ずっと真っ赤な 恋の色(P・N あべっち)

◆梨剥いて 孫の下校を 待つ炬燵(P・N しめじ飯)

なお、紙面のスペース上、多数にわたるご応募の方につきましては、掲載を二句までとさせていただきます。悪しからずご了承ください。また、作品にペンネーム(P・N)の付していないものについては、宛先のみご紹介させていただきます。

また、抽選の結果発表については、発送をもって代えさせていただきます。次回の【秋】「は梨(話)ふくらむ川

柳」編は十二月に募集しますので、お見逃しなく☆

by. KISAKI HIMEKO  
(郷土神話観光  
コーディネーター  
☆)

地域と地域、人と人との縁を広く結んでいく「地域の学び舎 水辺の学縁」プロジェクトが遂に始動しました☆9月の「野菜ソムリエと収穫から行う田舎の料理学校」では、梨づくしの料理を学び、10月には道の駅では初の取り組みとなる「ノルディック・ウォーク体験会」を開催しました。7km程の道のりをパワースポット巡りを楽しみながら完歩しました。そしてプロジェクトに華を添えてくれるマスコットキャラクターの決定も、もうすぐです。

本当に実り多き一年を過ごせられたことを、関係者の皆さまそして応援して下さっている皆さまに、深く感謝いたします◎